

2026年10月29日

各 位

会 社 名 アンリツ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 濱田 宏一
 (コード：6754、東証プライム)
 問合せ先 執行役員 佐藤 義一
 (TEL. 046 - 296 - 6507)

2027年3月期 通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年10月29日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2026年4月27日に開示した2027年3月期（2026年4月1日～2027年3月31日）の業績予想及び1株当たり配当予想を、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

1. 2027年3月期の連結業績予想数値の修正（IFRS・2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	税引前利益 (百万円)	当期利益 (百万円)	親会社の所有者に 帰属する当期利益 (百万円)	基本的 1株当たり 当期利益 (円)
前 回 発 表 予 想 (A)	140,000	20,000	20,000	15,000	15,000	117.19
今 回 修 正 予 想 (B)	145,000	22,000	22,000	16,000	16,000	125.00
増 減 額 (B－A)	5,000	2,000	2,000	1,000	1,000	－
増 減 率 (%)	3.6	10.0	10.0	6.7	6.7	－
(参考) 前 期 実 績 (2026年3月期)	117,462	14,828	16,147	11,677	11,677	91.20

(参考) 2027年3月期 期初想定為替レート：1米ドル＝150円
 下期想定為替レート：1米ドル＝150円

【修正の理由】

通信計測事業においては、光トランシーバー生産市場向け計測器需要が好調に推移しており、期初の計画を上回る見込みであることから、売上収益及び営業利益を上方修正します。

PQA事業においては、品質保証プロセスの自動化・省人化に係る投資が好調に推移しており、期初の計画を上回る見込みであることから、売上収益及び営業利益を上方修正します。

環境計測事業においては、国内のEV/電池向け試験需要において投資に延伸がみられており、期初の計画を下回る見込みに加えて、高砂製作所ののれんの一部について減損損失を計上したことを反映し、売上収益及び営業利益を下方修正します。

その他の事業については、第2四半期までの実績を踏まえ、売上収益及び営業利益を上方修正します。

税引前利益、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益については、営業利益の修正を織り込んでそれぞれ修正しております。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	25.00	25.00	50.00
今 回 修 正 予 想		38.00	63.00
当 期 実 績	25.00		
前 期 実 績 (2 0 2 6 年 3 月 期)	20.00	30.00	50.00

【修正の理由】

当社は、株主の皆様に対する利益還元について、連結業績に応じるとともに、総還元性向を勘案した利益処分を行うことを基本方針としております。

剰余金の配当については、連結当期利益の上昇に応じて、親会社所有者帰属持分配当率（DOE:Dividend On Equity）を上げることを基本にしつつ、連結配当性向50%以上を目標としており、株主総会決議もしくは取締役会決議により、期末配当及び中間配当の年2回の配当を行う方針です。

期末配当については、通期業績予想の修正に伴い、従来予想の1株当たり25.00円から13.00円増額して38.00円に修正します。これにより、年間配当金は1株当たり63.00円（うち中間配当25.00円）を予定しています。

(参考)

セグメント別売上収益の予想

(単位：百万円)

	前回発表予想(A) (2026年4月27日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考) 前期実績
売上収益	140,000	145,000	5,000	3.6	117,462
通信計測	85,000	90,000	5,000	5.9	68,774
P Q A	33,000	34,000	1,000	3.0	31,033
環境計測	16,000	14,500	△1,500	△9.4	10,787
その他	6,000	6,500	500	8.3	6,867

セグメント別営業利益の予想

(単位：百万円)

	前回発表予想(A) (2026年4月27日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考) 前期実績
営業利益	20,000	22,000	2,000	10.0	14,828
通信計測	16,500	20,000	3,500	21.2	10,782
P Q A	4,000	4,200	200	5.0	3,318
環境計測	1,000	△1,200	△2,200	—	850
その他	1,500	2,000	500	33.3	1,972
調整額	△3,000	△3,000	—	—	△2,094

地域別売上収益の予想

(単位：百万円)

	前回発表予想(A) (2026年4月27日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(参考) 前期実績
売上収益	140,000	145,000	5,000	3.6	117,462
日本	43,000	43,000	—	—	39,885
海外	97,000	102,000	5,000	5.2	77,577
米州	39,000	39,000	—	—	28,627
EMEA	19,000	19,000	—	—	17,348
アジア他	39,000	44,000	5,000	12.8	31,601

(注1) 地域別売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(注2) EMEA (Europe, Middle East and Africa) : 欧州・中近東・アフリカ地域

(注意事項)

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、新たな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与える重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。